

## 若狭地方における 地域住民による山林管理の基盤整備事業

〒917-0241  
福井県小浜市遠敷6丁目301  
E-mail:wakasa.suisya@gmail.com  
http://wakasa-suisya.wafull.jp/



つづける助成

1年目

実践



一般の参加者と間伐実習を行いました。

間伐等の木材搬出量	30m <sup>3</sup>
新生産量	20m <sup>3</sup>
今年度計画の達成度	90%
活動の全体目標に対する達成度	80%

### 課題

福井県嶺南地方は山や森林資源の多い地域であるが、山主の高齢化や木材の価値低下によって管理がされず、荒れた場所が多い。具体的な打開策もなく、歯止めがかからない。

### 目標

山林の管理を目指して、薪等の燃料として活用することによって、新しい価値を見出したい。また、山林管理ができる人材を育成し、管理できない山主とのマッチングを行う。

### 活動内容と成果

今年度は、素人でも安全に施業ができることを実証するため、間伐と木材搬出の実習を行った。参加人数は13名だったが、ほぼ全員が実習できた。

また実習以外にも間伐や支障木の収集などを行い、目標の木材搬出量

### 苦労した点と工夫した点

#### ■ 苦労した点

試験的に実施した「若狭薪倶楽部」は道具の管理や薪生産の仕組みが不十分で会員さんには迷惑をかけてしまった。

#### ■ 工夫した点

イベントの広報を行う際にターゲットを絞り、チラシや媒体を選択したことで、多くの方に参加していただくことができた。



20m<sup>3</sup>を大幅に超える原木を確保できた。それらの木材を薪に加工するための生産拠点として薪割り機や薪棚を整備した。また、会員制の薪取り扱いシステム「若狭薪倶楽部」を試験的に実施し、今年度は会員が5名になり、20m<sup>3</sup>以上の薪を生産できた。

素人でも山林の管理がしやすいようにガイドラインを作成した。



薪割り機の実践を行う参加者

### 今後の展望

会員制の薪取り扱いシステムの「若狭薪倶楽部」をさらに活用しやすいシステムへと改良し、会員の増加と設備の充実を図る。ガイドラインを使った勉強会や実習を通して、山林の管理を行える方を増やしていきたい。